

第 1 5 次 夕張市農業振興計画の概要

令和 8 年度～令和 10 年度

令和 8 年 5 月

北海道夕張市

第 1

計画策定の意義

- 農業振興計画は、高度な経済社会の進展に対応する特色ある農業を確立するために必要な施策の実施にあたり、夕張市農業振興条例に基づき、策定するものです。
- 第14次農業振興計画は、令和7年度をもって期間が満了したことから、令和8年度から10年度までの3か年を計画期間とする第15次計画を策定しました。

計画策定の経過

昭和26年から平成18年まで、第1次から第11次に及ぶ農業振興計画を策定し、特色を生かした特産そ菜づくりと収益性の高い農業の確立を図ってきました。

平成19年に本市が財政再建団体になったことから、第12次計画の策定を見合わせてきましたが、平成29年度から企業版ふるさと納税を財源として、農業振興に向けた事業実施が可能となりました。

これを契機に、平成29年度から3か年を計画期間とする第12次計画を策定し、その後、令和2年度に第13次計画、令和5年度に第14次計画を策定しました。

計画策定の意義

本市農業は、経済社会情勢の変化により、多くの課題に直面しており、「夕張メロン生産を重点」とした農業を本市の最重要産業に位置づけ、必要な施策の実施に向けて、第15次農業振興計画を策定しました。



第2

夕張農業の現状と課題

- 本市農業は、高齢化や後継者不足などにより、農家戸数が年々減少していますが、作付面積は近年ほぼ横ばいとなっています。
- また、農業生産力の維持向上と活力ある農村形成に向けた取組の強化が必要となります。

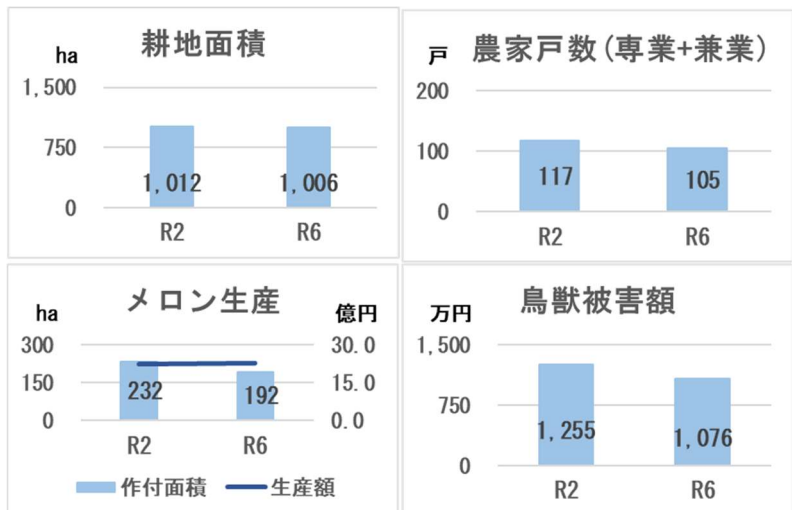
夕張農業の現状

耕地面積は、近年ほぼ横ばいで推移しておりますが、農家戸数は、年々減少しています。

メロンの作付面積も年々減少していますが、生産額は近年ほぼ横ばいとなっています。

一方で、鳥獣被害額は減少していますが、農業被害は増加傾向となっています。

夕張農業の概要



夕張農業の課題

本市農業は、様々な課題に直面しており、次のようなことが必要となっています。

- ◆ 農作業の省力化や付加価値・生産性の向上
- ◆ 計画的かつ効果的な農業生産基盤の整備
- ◆ 災害に強い農村づくり
- ◆ 意欲の高い優れた担い手の育成・確保
- ◆ 多様な人材が活躍できる環境づくり
- ◆ 農業・農村の多面的機能の発揮・理解の深化
- ◆ 深刻化する鳥獣被害の防止

第3

農業振興の指標

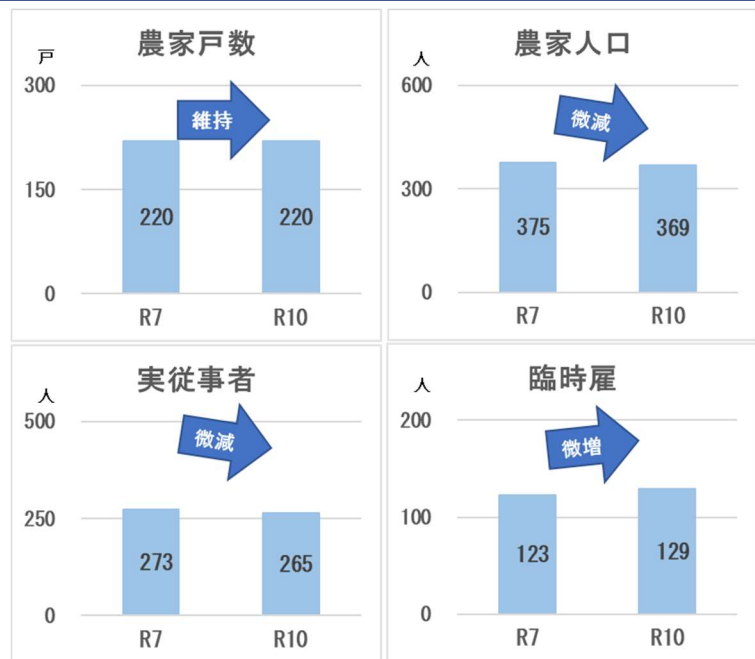
- 本市農業の持続的な発展には、市、農業協同組合などの農業関係機関・団体、生産者が一体となった取組が重要になります。
- こうしたことから、本計画における指標（目標値・令和10年）は、農業協同組合が策定した「第14次農業振興農協事業3カ年計画」を参考として設定しています。

農家戸数・農家人口・農業労働力人数

家族経営や地域農業の担い手となる期待の高まる農業法人など、多様な担い手が活躍する姿を示す指標を設定しています。

また、外国人材など常雇用・臨時雇用の農業を支える多様な人材が活躍する姿を示す指標を設定しています。

指標（農家・人材）



農用地面積・作付面積

農業・農村が将来に引き継がれている姿を示す指標を設定しています。

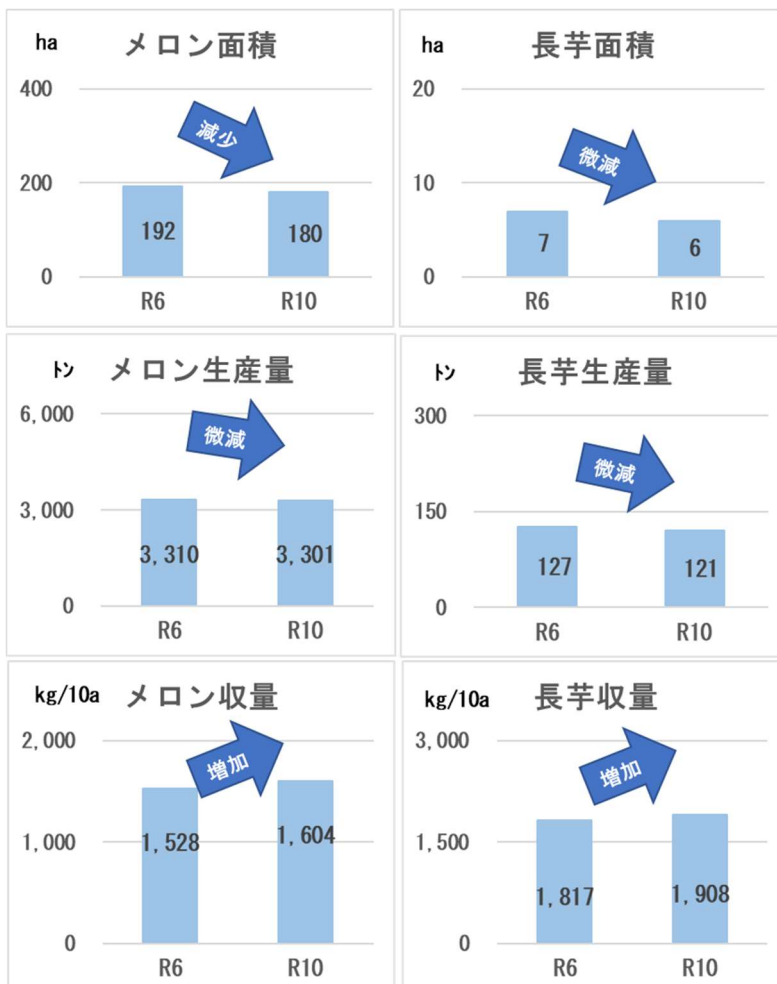
指標（面積）



作物別の面積・生産量・収量（メロン・長芋）

主要作物である夕張メロンをはじめとした農作物の生産性を向上させることなどにより、持続的で生産性の高い農業が展開される姿を示す指標を設定しています。

指標（作物別）



第 4

農業振興施策の展開方向

- 農業関係機関・団体や生産者と連携しながら、4つの展開方向により、農業振興施策を推進します。

4つの展開方向（概念図）

施策 1

夕張メロンの安定生産とブランド維持

- ◆ 次世代農業者を重点的に農業生産基盤の整備や優良農地の確保により持続的で生産性の高い農業の展開を目指します。
- ◆ ブランド維持に向けて、夕張メロンの広報活動への支援を推進します。

施策 2

多様な担い手等の確保・定着

- ◆ 新規就農者、後継者、法人化など農業経営を担う人材の確保・定着を目指します。
- ◆ 働きやすい環境を整え、農業を支える多様な人材の受入れを推進します。



持続的で安定した、力強い、 調和のとれた産地力強化

施策 3

活力ある農村づくりの推進

- ◆ 本市の農業・農村を貴重な財産として育み、将来に引き継いでいきます。
- ◆ 農業・農村の多面的機能の発揮に向けて、地域住民が一体となって進める、活力ある農村づくりを目指します。

施策 4

鳥獣被害対策の強化

- ◆ エゾシカなどによる農業被害の防止に向けて、捕獲活動の強化や捕獲人材の育成など総合的な鳥獣被害対策の確立を目指します。



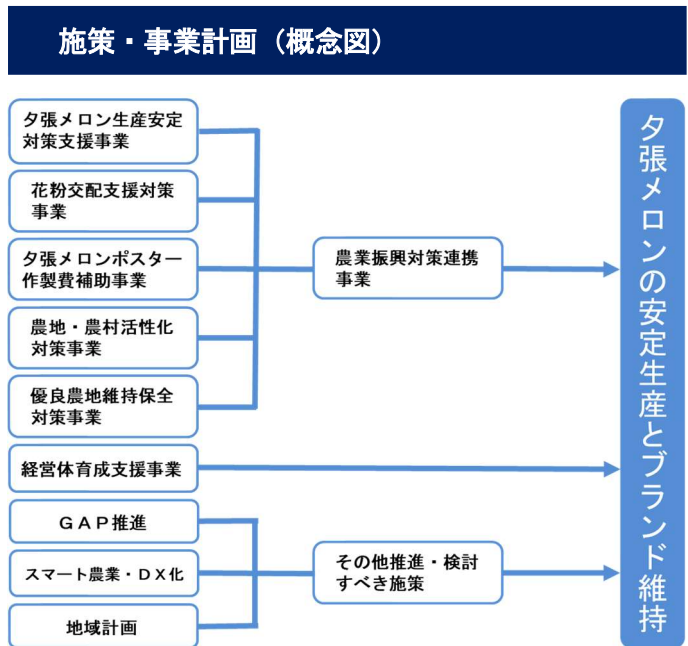
第5

農業振興の推進施策と事業計画

- 施策の展開方向に沿って、「夕張メロンの安定生産とブランド維持」、「多様な担い手等の確保・定着」、「活力ある農村づくりの推進」及び「鳥獣被害対策の強化」を推進します。

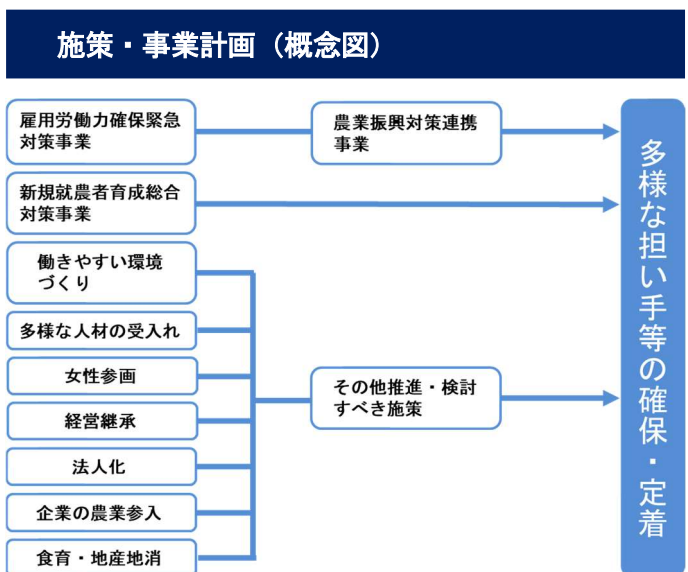
夕張メロンの安定生産とブランド維持

農業振興連携対策事業など、各種事業による取組の支援とともに、GAP（農業生産工程管理）やスマート農業・DX化、地域計画の策定を推進します。



多様な担い手等の確保・定着

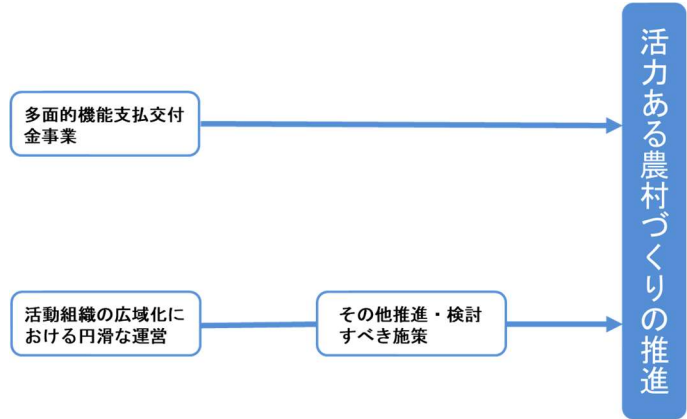
雇用労働力確保緊急対策事業などによる取組の支援とともに、働きやすい環境づくり、多様な人材の受入れ、女性参画、経営継承、法人化、企業の農業参入、食育・地産地消を推進します。



活力ある農村づくりの推進

多面的機能支払交付金事業による取組の支援とともに、活動組織の広域化における円滑な運営を推進します。

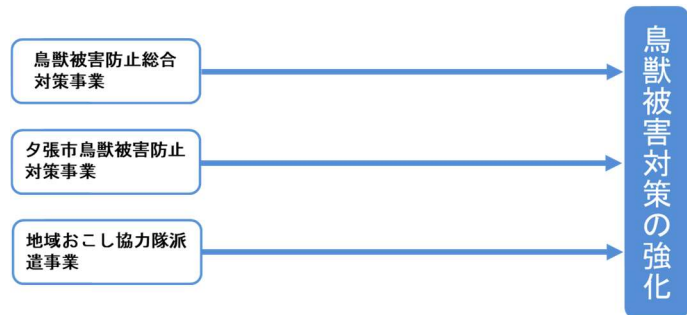
施策・事業計画（概念図）



鳥獣被害対策の強化

鳥獣被害防止総合対策事業による取組の推進や、夕張市鳥獣被害防止対策事業による取組を支援するとともに、地域おこし協力隊派遣事業を推進します。

施策・事業計画（概念図）



事業総括表

➤ 持続的で安定した、力強い、調和のとれた産地力強化に向けて、次の事業を実施します。

総括表

施策の展開方向	事業名	事業実施期間	事業実施主体	事業概要
夕張メロンの安定生産とブランド維持	夕張メロン生産安定対策支援事業	R8～R10	農業協同組合	生産性の向上等に係る負担軽減を図る取組への支援
	花粉交配支援対策事業	R8～R10	農業協同組合	ミツバチ調達に係る負担軽減を図る取組への支援
	夕張メロンポスター作製費補助事業	R8～R10	農業協同組合	夕張メロンの広報活動への支援
	農地・農村活性化対策事業	R8～R10	農業振興協議会など	防災・減災を図る取組を支援
	優良農地維持保全対策事業	R8～R10	農事組合など	優良な農地の維持・保全を図る取組を支援
	経営体育成支援事業	R8～R10	認定農業者など	機械導入等による生産の効率化を図る取組を支援
多様な担い手等の確保・定着	雇用労働力確保緊急対策事業	R8～R10	農業振興協議会	雇用労働力の確保を図る取組を支援
	新規就農者育成総合対策事業	R8～R10	認定新規就農者	経営発展の取組や資金面を支援
活力ある農村づくりの推進	多面的機能支払交付金事業	R8～R10	地域資源保全協力会など	地域の共同活動を継続するための取組を支援
鳥獣被害対策の強化	鳥獣被害防止総合対策事業	R8～R10	南空知広域鳥獣被害防止対策協議会	有害鳥獣の捕獲等の取組を推進
	夕張市鳥獣被害防止対策事業	R8～R10	北海道猟友会夕張支部	捕獲の促進や捕獲従事者の育成・確保を図る取組を支援
	地域おこし協力隊派遣事業	R8～R10	夕張市	地域おこし協力隊を活用し有害鳥獣駆除員を配置・任用